



<h2 style="margin: 0;">まなぶ子</h2> <p style="margin: 0;">&lt;笑顔で学びいっぱい&gt;</p>	<h2 style="margin: 0;">やさしい子</h2> <p style="margin: 0;">&lt;笑顔で思いやりいっぱい&gt;</p>	<h2 style="margin: 0;">健康な子</h2> <p style="margin: 0;">&lt;笑顔で元気いっぱい&gt;</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎・基本の定着</li> <li>○自ら学ぶ力の育成を目指す授業づくり</li> <li>○学ぶ楽しさを味わうことのできる教育活動の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いのちと人権を大切に心した心の教育の推進</li> <li>○望ましい人間関係づくり</li> <li>○うるおいのある教育環境づくり</li> <li>○ふるさと教育・キャリア教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心身ともに健康で安全な生活習慣づくり</li> <li>○目当てをもって取り組む体力づくり</li> <li>○安全管理・指導の徹底</li> </ul>
<b>R6 学校評価(自己評価)における成果と課題</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自分の思いを相手に伝えることができた</li> <li>○目当てを決めて家庭学習に取り組んだ</li> <li>○人の話を聞くことができた</li> <li>△授業などで、自分の考えをノートにまとめた</li> <li>△分からないことは調べて解決しようとした</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎自分から笑顔で挨拶をした</li> <li>◎相手の気持ちを考えて優しい言葉で話した</li> <li>◎誰とでも仲良く助け合った</li> <li>◎「ありがとう」「ごめんなさい」を言った</li> <li>◎教師は、子供をよく理解しようと努めている</li> <li>◎教師は、間違った行動に対し、適切な指導をしている</li> <li>◎教師は、子供のよいところや頑張ったことをほめている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学校に来るのが楽しい</li> <li>○自分で決めたメディアの目当てを守った</li> <li>○好き嫌いしないで、バランスよく食べた</li> <li>△早寝早起きなど、規則正しい生活習慣を心がけた</li> </ul>
<b>R6 学校運営協議会評価</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎できたときに褒める指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園でも指導していきたい項目の1つである。</li> <li>・「なぜそうすることが必要なのか」を自ら理解できないと、次の行動に移れない。</li> </ul> </li> <li>◎外部講師の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>→読み聞かせ(1・2年)、ミシン教室(5・6年)、昼なべ談義(6年)、地区探検(2・3年生)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎「幼小接続」の更なる重要性→スタートアップカリキュラム <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶については、個人差がある。(特に「ごめんなさい」は素直に言いづらいようである。保育園でも同様。)</li> <li>→保育園では、言葉で伝える機会を作っている。</li> </ul> </li> <li>◎ふるさとと関わる活動・学習の積み重ねが必要(企業見学等も検討) <ul style="list-style-type: none"> <li>→地域探検ウォークラリーでの地域にある事業所訪問や史跡巡り(縦割り班活動、児童集会)</li> </ul> </li> <li>◎外部講師の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>→福祉体験(4年)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地区と一体となった防災訓練の検討(ペットと一緒に避難訓練もできないか) <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月の経田地区防災訓練への小学生への参加を促したい。(6年生は、姉妹校交流で和田小訪問の時期のため、厳しい)</li> </ul> </li> <li>◎外部講師の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>→栄養士等、健康に関する講師(学校保健委員会での実施も検討可能)</li> <li>※保育園では、講演後、いつもより食べ残しが減った例あり</li> <li>地区探検(3年):地区の消防設備</li> </ul> </li> </ul>